

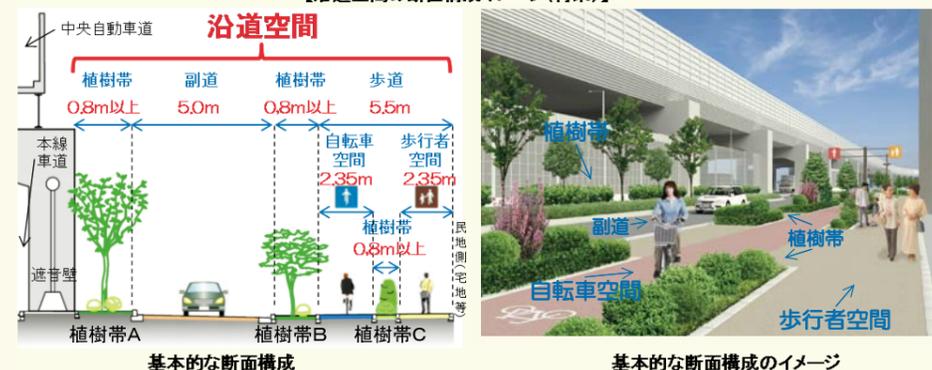
## 「沿道空間の新たな配置計画」と「昌栄橋歩道橋の取扱い」等について

放射第5号線（高井戸西区分）の改良事業のうち、未決定であった「沿道空間の新たな配置計画」と「昌栄橋歩道橋の取扱い」については、アンケート（放5かわら版第3号参照）並びに全3回行った「沿道空間の新たな配置計画の話し合い」等でのご意見を参考に、関係機関と協議の上、都で以下のとおり決定しましたのでご報告いたします。

### 沿道空間の新たな配置計画について

沿道空間の新たな配置計画については、放5かわら版第4号でお知らせしました「沿道空間の新たな配置計画の方針」のとおりとなりました。（※詳細は放5かわら版第4号参照）

【沿道空間の断面構成イメージ(将来)】

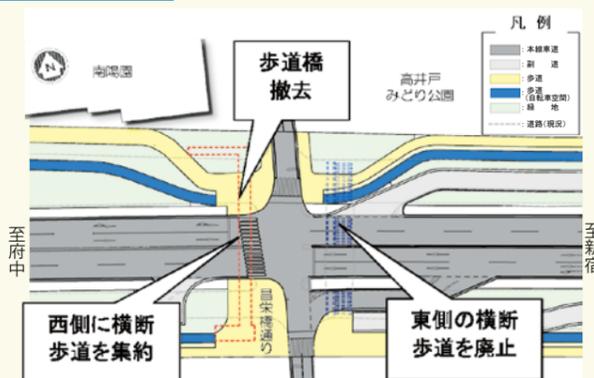


※g、hブロック（前頁参照）は、環八中の橋交差点の側道を整備するため、放5かわら版第4号でお知らせしたとおり、本線車道側の植樹帯（植樹帯A）が設置できません。

### 昌栄橋歩道橋と横断歩道について

昌栄橋歩道橋は、放5かわら版第2号（4頁）で、「移設しないことを検討」としていましたが、検討の結果、利用者が少ないことなどにより、撤去のみとし移設（再設置）しないこととしました。

また、昌栄橋交差点の横断歩道は計画どおり、西側に変更します。（東側には設置しません。）  
※富士見丘小学校前交差点の横断歩道については、以前お知らせした（放5かわら版第2号（4頁））とおり、西側に集約します。



### バス停留所について

当該区間におけるバス停留所については、バス事業者と協議した結果、現時点ではバス停留所設置の有無については決まっています。

バス路線の整備やバス停留所の設置については、今後、バス事業者が検討します。

問合せ先

東京都 第三建設事務所 工事第一課 環境対策担当  
TEL 03-3387-5347

【発行】  
東京都第三建設事務所 工事第一課  
東京都中野区中野4-8-1 中野区総合庁舎2階  
第三建設事務所のHP  
<http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/sanken/index.html>

平成27年度  
登録7号

リサイクル適性A  
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

# 東京都市計画道路幹線街路放射第5号線

第8号

## 三建・放5かわら版

VOL.8 2015.10  
【発行】  
東京都第三建設事務所  
〒164-0001  
中野区中野4-8-1-2F  
TEL.03-3387-5347

放射第5号線（高井戸西区分）の沿道空間の新たな植樹帯に植える街路樹の植栽計画（樹種）に関して、7月に発行しました放5かわら版第7号においてアンケートによりご意見を頂きました。ご協力ありがとうございました。

本号では、このアンケートのとりまとめ結果及び沿道空間の配置や昌栄橋歩道橋の取扱い等についてご報告いたします。

### アンケートの配布・回収

- 実施期間：平成27年7月14日（火）～8月7日（金）
- 配布部数：約2,800部
- 配布範囲：放5（高井戸西区分）0.9kmの両側約150m以内の家屋
- 回収方法：郵送等
- 回答数：134部

### アンケートの結果

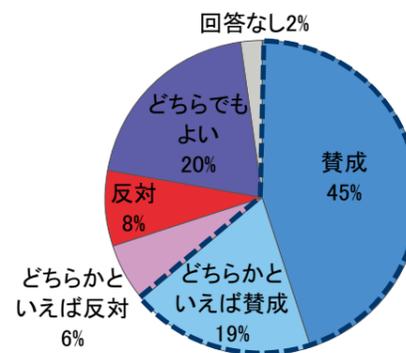
アンケート結果では、沿道空間の新たな植樹帯の植栽計画の基本方針に対して、肯定的な回答を高い割合で頂きました。詳しくは1～3頁にお示しします。

また、既存樹木の取扱いも含めた具体的な植栽計画については、頂いたご意見を参考に維持管理に要するコスト等を踏まえて検討し、決定した内容を改めてお知らせいたします。

### 問1～3 新たな樹種の方針について

どの設問に対しても5～8割の肯定的な回答が得られました。特に問3「植樹帯Aと玉川上水の緑との調和」に対しては肯定的な回答が8割得られました。

問1. 高井戸西区分の新たな植栽は、隣接する富士見ヶ丘グランドや昭栄公園、高井戸みどり公園などの緑地の樹種と、できるだけ調和させるべきである。



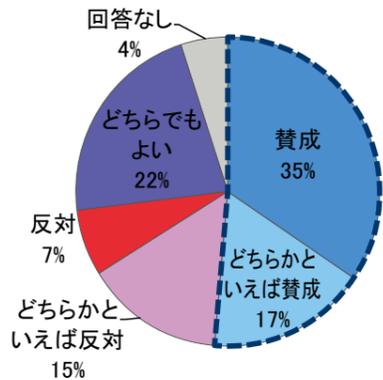
回答者の6割以上が肯定的でした。一方で、否定的な回答は14%で、「どちらでもよい」は20%でした。

〈回答理由〉

**賛成**・周辺との一体感や緑の連続性を重視する。  
・地域らしさや統一感が出る。  
・中低木を統一する。  
・見た目がすっきりする。

**反対**・周辺の緑地と街路樹では目的が異なる。  
・環境や要望に合わせた樹種を選定すべき。  
・変化に乏しい。

問2. 高井戸西区分全体で樹種選定を統一するより、a~hブロック\*ごとに分けて樹種を検討した方が良い。  
 (\*各ブロックの位置は3頁中段図参照)



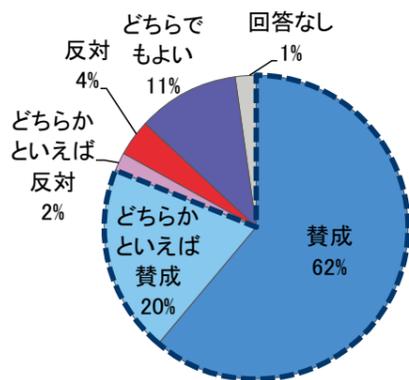
回答者の5割程度が肯定的でした。一方で、否定的な回答と「どちらでもよい」はともに22%でした。

〈回答理由〉

**賛成**・環境やブロックごとの要望に合わせる。  
 ・色々な樹木を楽しめる。  
 ・低木はブロックごとの意見を尊重する。

**反対**・統一感がなくなる。  
 ・管理コストがかかる。  
 ・落ち着かない。

問3. 植樹帯A\*について、ボリュームある緑を確保し、かつてつながっていた玉川上水の緑との調和を考慮する考え方について。  
 (\*植樹帯Aの位置は4頁上段左図参照)



肯定的な回答が約8割を占めました。一方で、否定的な回答は6%、「どちらでもよい」は11%でした。

〈回答理由〉

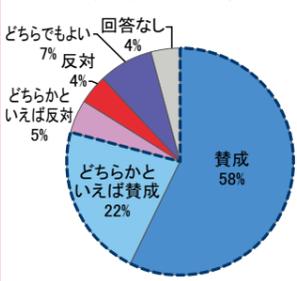
**賛成**・地域の特徴を尊重する。  
 ・防音などを期待する。  
 ・高速道路が見えないようにしてほしい。  
 ・緑の多い印象が良い。

**反対**・交通の妨げになる。  
 ・防犯上の懸念。  
 ・玉川上水の樹種が高速脇の環境に合っているとは思えない。

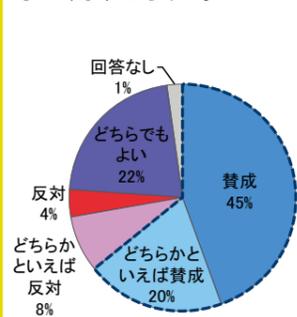
問4 新たな植栽の樹種に求める特徴について

問4-1~4-4のどの樹種の特徴についても6割~9割の肯定的な回答が得られました。  
 問4-5の最も考慮すべき樹種の特徴に関する設問では、「大気の改善・騒音の軽減効果」が回答率41%と最も重視されており、「季節感がある」が24%と続きました。「落ち葉が少ない」や「虫が付きづらい」は回答率15~16%でした。  
 また、ブロックごとに重視する特徴に若干の違いが見られました。

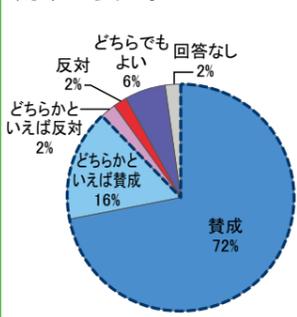
問4-1. 花が咲くものや紅葉するものなど季節感がある樹木が良い。



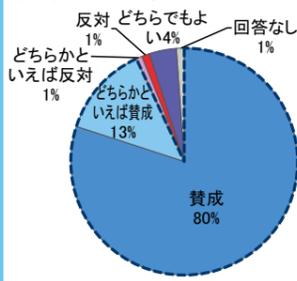
問4-2. 極力落ち葉の少ない樹木が良い。



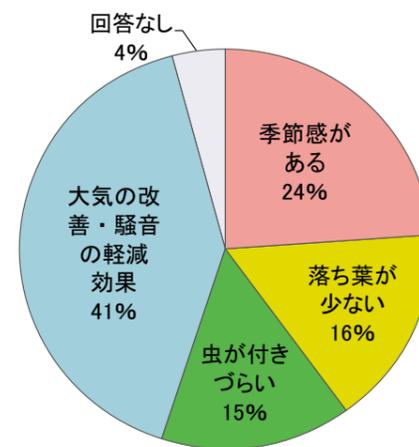
問4-3. 虫の付きづらい樹木が良い。



問4-4. 大気の改善効果や騒音の軽減効果がある樹木が良い。



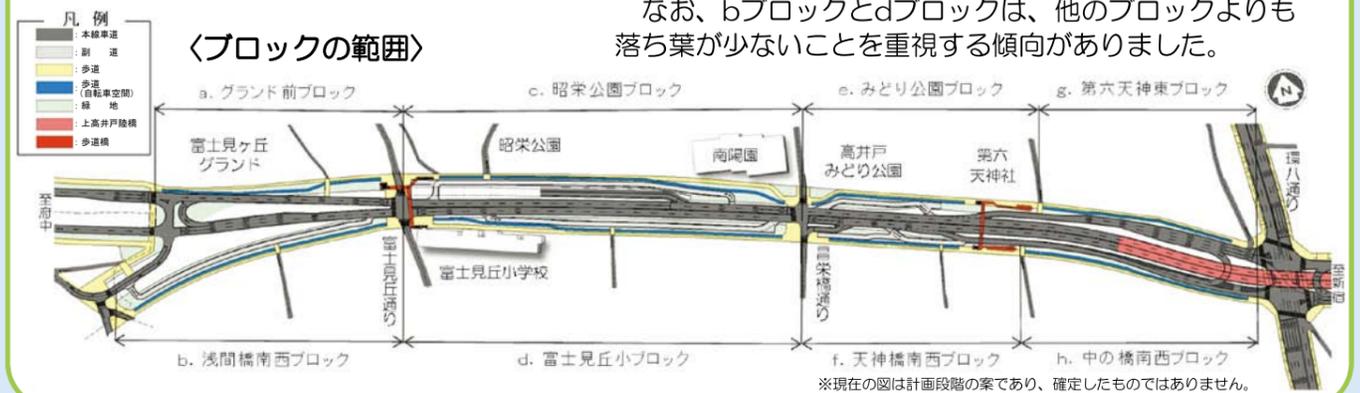
問4-5. 問4-1から4-4のうち最も配慮した方が良いと思う項目を1つ選んで下さい。



〈ブロックごとの傾向〉

ブロック名	最も重視する植栽樹種の特徴
a. グランド前	季節感
b. 浅間橋南西	大気の改善・騒音の軽減効果
c. 昭栄公園	大気の改善・騒音の軽減効果
d. 富士見丘小	大気の改善・騒音の軽減効果
e. みどり公園	季節感、虫が付きづらい樹木
f. 天神橋南西	大気の改善・騒音の軽減効果
g. 第六天神東	大気の改善・騒音の軽減効果
h. 中の橋南西	季節感、大気の改善・騒音の軽減効果

なお、bブロックとdブロックは、他のブロックよりも落ち葉が少ないことを重視する傾向がありました。



問5 その他街路樹に関するご意見

樹種・植栽に関する意見を中心に管理や既存樹木の保存、防犯など、様々な意見が寄せられました。以下、主な意見を記載します。

①樹種・植栽に関する意見 (52件)

- ・植樹帯Bに高木がほしい。
- ・植樹帯B・Cは腰高を維持し、明るい道にする。
- ・植樹帯Cには日陰になるように適度な間隔で低中木を配置する。
- ・植樹帯Cは花が咲き、耐陰性のある樹種。
- ・イチヨウは銀杏が臭いので、考慮してほしい。
- ・マテバシイ、トウカエデ、イチヨウ、ヤマモモは良くない。
- ・イチヨウ並木、サクラを希望する。
- ・実の成る樹は管理できなければ植えない。
- ・実がなるものがほしい。
- ・高木と花の咲く低木の組み合わせが良い。

②管理に関する意見 (12件)

- ・治安が悪くならないよう定期的な管理をしてほしい。
- ・落ち葉管理はまめに行ってほしい。
- ・樹木が成長したら切る。伐採時は振動がないようにしてほしい。

③既存樹木の保存 (7件)

- ・現存樹木を活用し、コストを抑える。
- ・既存の高木、特にサクラを活かしてほしい。
- ・サクラ、イチヨウをできるだけ移植してほしい。

④安全確保・防犯 (7件)

- ・道路から歩道を見えるようにしてほしい。
- ・不審者が出ないよう明るい道にしてほしい。
- ・花が咲くものは目を引き、防犯に繋がる。
- ・植樹帯B・Cは目線を遮らないでほしい。

⑤道路計画・付帯施設 (6件)

- ・街灯を多く、明るくしてほしい。

⑥コスト削減・情報開示 (3件)

- ・低コストで維持・管理できると良い。

⑦その他 (15件)

- ・植樹帯Bは日よけ効果があるのか。
- ・きれいな街並みができることを期待している。
- ・電気や水素自動車が主流になれば、騒音には悩まされないと思う。